

「肺癌化学療法中に COVID-19 を発症した症例の 後方視的検討」へ協力をお願い

— 2020年1月～2023年3月の間に、当院で肺癌、COVID-19に対する治療を受けた患者様へ —

研究責任者 岩国医療センター 呼吸器内科 西井 和也

1. 研究の背景・目的

肺癌などの悪性腫瘍は COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の重症化因子として知られていますが、肺癌の化学療法が COVID-19 の臨床経過にどのような影響を与えるかについての報告はまだほとんどありません。当院では肺癌化学療法と COVID-19 診療を呼吸器内科が一貫して行っており、肺癌化学療法中に COVID-19 を発症した方の臨床経過について検討を行い、より患者さんに適した治療方法について検討することとしました。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年1月～2023年3月までに、当院で肺癌化学療法中に COVID-19 を発症した患者様が対象となる予定です。

2) 研究期間

2023年10月開催倫理委員会承認後～2025年12月

3) 研究方法

研究者が既存のカルテ情報からの情報を取得し、解析を行います。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。抽出項目は年齢、性別、肺癌の組織型、肺癌の遺伝子変異、肺癌・COVID-19 の治療歴、発現した副作用の内容、治療期間、生存期間に関する情報です。

5) 情報の保存・二次利用

この研究に使用した情報は、匿名化した上で、研究終了について報告後5年間当院に保存し、新たな医学研究に使用させていただきます。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、岩国医療センターのホームページに情報を開示してお知らせします。

カルテデータから抽出し評価する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。

従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配はありません。この研究にご質問等がありましたら、下記の問合せ先にお尋ね下さい。

<問い合わせ・連絡先>

研究責任者：岩国医療センター呼吸器内科 医師 西井 和也

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1丁目1番1号

TEL 0827-34-1000（代表）